

科目コード	R24157	科目名	医療福祉と経済							
履修区分	選択	開講期	1年前期	授業回数	15回	単位数 1単位				
担当者	田中 雅康・古澤 泰治									
授業の概要	<p>医療人として社会の役に立ち、自らもやりがいを持って医療人の仕事に取り組むためには、医療技術を会得するだけでは十分ではありません。職場となる病院の健全経営への取り組み、社会的役割、そして医療を取り巻く社会・経済状況を理解し、しっかりととした目的意識を持ちながら仕事に取り組む必要があるのです。また、そのような姿勢が医療人としての器を大きくしていきます。本科目では、より大きな社会の視点から医療サービスを考えていきます。</p> <p>[田中] 経営についての基本的な概念、手法等について理解するとともに、病院経営の仕組みについて演習を通して理解していきます。</p> <p>[古澤] 経済学の基礎であるミクロ経済学（およびマクロ経済学）を簡潔に紹介した後、医療保険制度がはらむ問題点を経済理論的に考察します。そして、保険市場の役割をリスクと情報の観点から考えていきます。</p>									
DPとの関連	<p>慈愛ある豊かな人間性と人間を広い領域から捉える教養を身につけている</p> <p>理学療法・作業療法を実践するための専門的知識・技術を身につけている</p> <p>生命の尊厳や人間尊重を基本とする高い倫理觀を持ち、自律して行動できる思考力や判断力を身につけている</p> <p>理学療法士・作業療法士として課題を解決しようとする情熱と創意を持っている</p> <p>地域社会・国際社会の一員として、専門職種と協働できる専門知識、コミュニケーション能力を身につけている</p> <p>2025年度以降の学則適用者用のDPとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は項目順や表現が異なりますので注意してください。</p> <p>DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力</p>									
到達目標	<p>[田中] 経営学の基礎知識を使って、企業や病院などの組織の行動を理解でき、簡単な解説ができるようになる。</p> <p>[古澤] 経済学的思考により、医療をめぐる社会経済問題を論理的に考えられるようになりますことを目指します。</p>									
履修上の注意事項	夏期集中講義のため日程については別途指示									
授業計画	回数	講義内容【担当教員】		事前・事後学修						
	1	企業経営の概要【田中】		授業の復習						
	2	経営管理の概要【田中】		授業の復習						
	3	日本の経営【田中】		授業の復習						
	4	病院経営の概要【田中】		授業の復習						
	5	病院経営の会計【田中】		授業の復習						
	6	創造力による改善【田中】		授業の復習						
	7	アイディア発想の演習【田中】		授業の復習						
	8	経済の仕組みと日本の医療問題【古澤】		授業の復習						
	9	需要と供給（ミクロ経済学の基礎）【古澤】		授業の復習						
	10	ミクロ経済政策と市場の反応【古澤】		授業の復習						
	11	市場の失敗とミクロ経済【古澤】		授業の復習						
	12	医療保険制度と医療市場【古澤】		授業の復習						
	13	医療保険制度改革の影響【古澤】		授業の復習						
	14	リスクと情報【古澤】		授業の復習						
	15	保険市場【古澤】		授業の復習						
成績評価方法	各担当教員が行う試験の合計点で評価する。 ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。									
教科書	書名・著者（出版社）				ISBNコード					
参考書	ベーシック経済学：次につながる基礎固め 古澤泰治・塩路悦朗（有斐閣）				978-4-641-12485-1					
教員からのメッセージ	[田中]重要なことは何度も話すのでメモを取るようにしてください。 [古澤]上記参考書を受講前に読んで予習しておくと、授業への理解が格段に深まります。									
教員との連絡方法	[古澤] furusawa@e.u-tokyo.ac.jp									
実務経験のある教員										